

第 19 回日本咳嗽研究会 世話人会議事録

日時：平成 29 年 10 月 28 日（土）12：15～12：45

会場：KFC Hall&Rooms 2nd（国際ファッションセンター）

出席者：18 名（石浦嘉久、内田義之、海老原 覚、小川晴彦、亀井淳三、片田彰博、阪本浩一、塩谷隆信、高濱和夫、田口 修、西 耕一、西村善博、平田一人、藤村政樹、藤森勝也、松本久子、山田武千代、渡邊直人）

（五十音順、敬称・所属略）

議事録

1. 代表世話人 国立病院機構七尾病院長 藤村政樹先生からご挨拶と NPO 法人日本咳嗽学会設立に関する内容説明を頂いた。
→来年度からは第 20 回日本咳嗽学会としてスタートする。
学会長は海老原 覚先生（東邦大学医療センター大森病院 リハビリテーション科教授）で、会期は 2018 年 10 月 20 日（土）、会場は東邦大学の講堂と決まった。
発表は、共同研究者に少なくとも 1 人は学会員がいることが原則となった。
入会金 5000 円、年会費 5000 円の予定。
学会設立後は咳嗽のエキスパートを育成する目的と慢性咳嗽のガイドラインを日本呼吸器学会とは別に作成する方針とする。
2. 会長の渡邊直人（東京アレルギー・呼吸器疾患研究所副所長）から第 19 回研究会の概要説明がプログラムに準じて行われた。
3. 次々回学会会長についての審議があり、阪本浩一先生より推薦があり、山田武千代先生（秋田大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科教授）に満場一致で決定した。
開催場所は秋田の予定で、会期日時は検討となった。
4. 前回の世話人会で当番世話人+当番会長の二人体制で、会開催にあたる検討がなされたが、今後学会化するにあたり、学会長に任せ進行する運びになった。
5. その他の議案事項
チラシ・抄録集送付については、学会員全員への送付となった。
また、ポスターを作成してはどうかとの意見もあったが、経費の問題があり、

その折の学会長の判断に委ねることとなった。

以上 散会となる。

文責：渡邊直人

附記

第 19 回日本咳嗽研究会表彰演題

最優秀演題：「血液凝固因子 **F-XIa** の強力な鎮咳作用のメカニズムに関する薬理学的研究」

熊本大学薬学部環境分子保健学 米崎高浩 先生